

## 2020年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年3月26日

上場会社名 株式会社出前館 上場取引所 東  
 コード番号 2484 URL <https://corporate.demaecan.com/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 利江  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 ビジネスサポート本部長 (氏名) 宮下 淳 (TEL) 03-4500-9380  
 四半期報告書提出予定日 2020年4月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年8月期第2四半期の連結業績(2019年9月1日～2020年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第2四半期	3,828	22.7	△989	—	△966	—	△904	—
2019年8月期第2四半期	3,119	21.4	△40	—	△19	—	△33	—

(注) 包括利益 2020年8月期第2四半期 △1,029百万円(—%) 2019年8月期第2四半期 7百万円(△97.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第2四半期	△22.04	—
2019年8月期第2四半期	△0.82	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第2四半期	6,836	1,690	24.4
2019年8月期	7,084	2,839	39.8

(参考) 自己資本 2020年8月期第2四半期 1,669百万円 2019年8月期 2,819百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	3.60	3.60
2020年8月期	—	0.00	—	—	—
2020年8月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年8月期(予想)配当金につきましては、現時点において未定です。具体的な配当金額につきましては、決定後速やかに公表いたします。

### 3. 2020年8月期の連結業績予想(2019年9月1日～2020年8月31日)

連結業績予想につきましては、現段階で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから未定とし、記載しておりません。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。なお、当該理由につきましては、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
- (注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年8月期2Q	44,390,500株	2019年8月期	44,390,500株
2020年8月期2Q	3,279,074株	2019年8月期	3,455,074株
2020年8月期2Q	41,050,250株	2019年8月期2Q	40,703,702株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要素によりこれらの予測数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2020年3月27日（金）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年9月1日から2020年2月29日)につきまして、当社グループは、当社のメインビジネスである「出前館事業」の拡大に向けた取り組みを継続的に行ってまいりました。当社ではシェアリングデリバリー®の拡大を通じて、単なる食事のデリバリーサービスから、これからの日本に欠かせないライフインフラへの転換を図るため、様々な施策を実施してきました。

シェアリングデリバリー®の拡大につきましては、直営拠点を中心にサービスエリアの拡大を進めるとともに、各地域の不足ジャンルの店舗獲得を行なってきたことに加え、ユーザーに対して最低注文金額の引き下げや待ち時間の短縮などの改善を図ってまいりました。

ユーザー利用の拡大については、2019年12月14日より浜田雅功氏にCDO(チーフ出前オフィサー)として就任いただき、新CMと合わせた訴求により、出前館の認知度向上と出前の日常利用促進を図ってまいりました。また、2020年1月31日には会員向けロイヤリティプログラム「出前にゃんクラブ」のリニューアルを実施し、より便利に、よりお得にご利用いただけるようになりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,828,559千円(前年同期比22.7%増)と引き続き事業の拡大が続いているものの、積極的な事業展開と投資実行により、利益については、営業損失は989,318千円(前年同期は40,161千円の営業損失)、経常損失は966,090千円(前年同期は19,264千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は904,554千円(前年同期は33,266千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)		増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
出前館事業						
基本運営費	231,873	7.4	269,378	7.0	37,505	16.2
オーダー手数料	1,557,801	49.9	1,765,853	46.1	208,052	13.4
配達代行手数料	53,330	1.7	540,708	14.1	487,377	913.9
その他	619,436	19.9	639,732	16.7	20,296	3.3
小計	2,462,440	78.9	3,215,674	84.0	753,233	30.6
通信販売事業	657,140	21.1	612,885	16.0	△44,254	△6.7
合計	3,119,580	100.0	3,828,559	100.0	708,978	22.7

(注) 出前館事業に占めるシェアリングデリバリー(直営)の比率が増えてきましたので、第1四半期連結会計期間より記載を変更しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 出前館事業

出前館事業セグメントにおきましては、当第2四半期連結会計期間末におけるアクティブユーザー数は約320万人(前年同期比13.4%増)、加盟店舗数は21,450店舗(前年同期比15.5%増)、オーダー数は約1,536万件(前年同期比11.6%増)、シェアリングデリバリー®拠点数に関しましては275拠点(前年同期比164.4%増)となりました。

また、2020年2月14日～16日の3日間限定で開催しました「出前館 半額祭」は多くのユーザーから好評を博し、最終日となる2月16日の日別オーダー数は最高記録を大きく更新致しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間のセグメント売上高の内訳は、基本運営費269,378千円、オーダー手数料1,765,853千円、配達代行手数料540,708千円、その他639,732千円となり、セグメント売上高は3,215,674千円(前年同期比30.6%増)となりました。

## ② 通信販売事業

通信販売事業セグメントにおきましては、飲食店向けに焼酎などの通信販売を行い、当第2四半期連結累計期間のセグメント売上高は612,885千円（前年同期比6.7%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における流動資産残高は、前連結会計年度末比で163,637千円減少し、5,391,982千円となりました。主な増減の要因は、現金及び預金が888,208千円減少した一方、未収入金が770,853千円、受取手形及び売掛金が35,563千円増加したことによるものです。

固定資産残高は、前連結会計年度末比で83,937千円減少し、1,444,664千円となりました。主な増減の要因は、ソフトウェアが135,966千円増加した一方、投資有価証券が198,303千円、ソフトウェア仮勘定が53,146千円減少したことによるものです。

この結果、総資産残高は、前連結会計年度末比で247,574千円減少し、6,836,647千円となりました。

流動負債残高は、前連結会計年度末比で921,676千円増加し、5,125,174千円となりました。主な増減の要因は、短期借入金が200,000千円減少した一方、未払金が1,158,271千円増加したことによるものです。

固定負債残高は、前連結会計年度末比で19,599千円減少し、21,251千円となりました。主な増減の要因は、その他が19,599千円減少したことによるものです。

純資産残高は、前連結会計年度末比で1,149,651千円減少し、1,690,221千円となりました。主な増減の要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失904,554千円、資本剰余金の減少6,793千円、剰余金の配当147,367千円を計上したほか、自己株式の処分により34,117千円を計上したこと等によるものです。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、1,297,520千円となり、前連結会計年度末と比較して888,208千円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果減少した資金は、425,362千円（前年同四半期は62,153千円の増加）となりました。主な増減の内訳は、未収入金の増減額△770,853千円、未払金の増減額1,168,847千円、法人税等の支払額44,640千円、税金等調整前四半期純損失866,051千円等の減少要因に対し、法人税等の還付額84,383千円、減価償却費151,382千円等によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、138,347千円（前年同四半期は202,272千円の減少）となりました。主な増減の内訳は、無形固定資産の取得による支出257,566千円、投資有価証券の売却による収入134,277千円等によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、324,495千円（前年同四半期は558,590千円の減少）となりました。主な増減の内訳は、短期借入金の返済による支出△4,000,000千円、短期借入れによる収入3,800,000千円、長期借入金の返済による支出2,004千円、自己株式の処分による収入27,280千円、配当金の支払額147,365千円等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年3月26日に別途公表しております「LINE株式会社及び未来Fund有限責任事業組合との資本業務提携契約締結、第三者割当による新株式の発行並びに主要株主の異動に関するお知らせ」による業績への影響を精査中であり、そのため、2019年10月10日に公表しました業績予想をいったん取り下げ、未定とし、業績予想の公表が可能となった段階で改めて公表させていただきます。詳細につきましては、2020年3月26日に別途公表しております「2020年8月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,185,728	1,297,520
受取手形及び売掛金	221,296	256,859
商品及び製品	61,687	66,240
未収入金	2,994,747	3,765,600
その他	149,826	70,742
貸倒引当金	△57,665	△64,981
流動資産合計	5,555,619	5,391,982
固定資産		
有形固定資産	162,039	142,749
無形固定資産		
ソフトウェア	741,617	877,583
ソフトウェア仮勘定	80,227	27,080
その他	138	138
無形固定資産合計	821,983	904,802
投資その他の資産		
投資有価証券	374,070	175,766
差入保証金	119,942	127,316
繰延税金資産	16,311	54,576
その他	35,898	40,753
貸倒引当金	△1,643	△1,300
投資その他の資産合計	544,579	397,112
固定資産合計	1,528,601	1,444,664
資産合計	7,084,221	6,836,647

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	87,931	89,678
短期借入金	800,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	3,634	1,630
未払金	3,069,776	4,228,047
未払法人税等	49,332	40,103
賞与引当金	50,032	57,097
その他	142,791	108,617
流動負債合計	4,203,497	5,125,174
固定負債		
その他	40,850	21,251
固定負債合計	40,850	21,251
負債合計	4,244,348	5,146,425
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,113,382	1,113,382
資本剰余金	651,365	644,572
利益剰余金	1,562,423	510,500
自己株式	△669,763	△635,646
株主資本合計	2,657,407	1,632,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	161,725	36,715
その他の包括利益累計額合計	161,725	36,715
新株予約権	20,740	20,696
純資産合計	2,839,873	1,690,221
負債純資産合計	7,084,221	6,836,647

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)
売上高	3,119,580	3,828,559
売上原価	1,193,770	1,290,459
売上総利益	1,925,810	2,538,099
販売費及び一般管理費	1,965,972	3,527,418
営業損失(△)	△40,161	△989,318
営業外収益		
受取利息	53	11
受取配当金	1,709	1,953
貸倒引当金戻入額	5,005	—
持分法による投資利益	14,029	24,030
その他	1,685	1,749
営業外収益合計	22,482	27,745
営業外費用		
支払利息	1,011	1,297
租税公課	—	2,709
為替差損	455	2
その他	118	508
営業外費用合計	1,585	4,517
経常損失(△)	△19,264	△966,090
特別利益		
投資有価証券売却益	—	100,039
特別利益合計	—	100,039
特別損失		
固定資産除却損	8,924	—
関係会社株式売却損	8,676	—
特別損失合計	17,600	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△36,865	△866,051
法人税等	△3,599	38,502
四半期純損失(△)	△33,266	△904,554
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△33,266	△904,554



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)
四半期純損失(△)	△33,266	△904,554
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,718	△125,009
為替換算調整勘定	△1,043	—
その他の包括利益合計	40,674	△125,009
四半期包括利益	7,408	△1,029,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,408	△1,029,564
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△36,865	△866,051
減価償却費	112,969	151,382
固定資産除却損	8,924	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△100,039
関係会社株式売却損益(△は益)	8,676	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	29,236	6,973
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,287	7,064
受取利息及び受取配当金	△1,762	△1,964
支払利息	1,011	1,297
持分法による投資損益(△は益)	△14,029	△24,030
売上債権の増減額(△は増加)	131,260	△35,221
たな卸資産の増減額(△は増加)	△35,283	△4,632
仕入債務の増減額(△は減少)	△16,656	1,747
未収入金の増減額(△は増加)	△213,926	△770,853
未払金の増減額(△は減少)	153,174	1,168,847
その他	6,219	△8,127
小計	146,237	△473,609
利息及び配当金の受取額	7,147	9,982
利息の支払額	△1,064	△1,479
法人税等の支払額	△91,168	△44,640
法人税等の還付額	1,001	84,383
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>62,153</b>	<b>△425,362</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△67,927	△183
無形固定資産の取得による支出	△117,406	△257,566
投資有価証券の売却による収入	—	134,277
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△10,118	—
その他	△6,820	△14,876
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△202,272</b>	<b>△138,347</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,000,000	3,800,000
短期借入金の返済による支出	△1,200,000	△4,000,000
長期借入金の返済による支出	△2,004	△2,004
自己株式の取得による支出	△299,947	—
自己株式の処分による収入	91,194	27,280
配当金の支払額	△145,738	△147,365
その他	△2,094	△2,406
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△558,590</b>	<b>△324,495</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△455	△2
<b>現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	<b>△699,164</b>	<b>△888,208</b>
現金及び現金同等物の期首残高	2,928,218	2,185,728
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>2,229,054</b>	<b>1,297,520</b>

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に法定実効税率を乗じた金額に、繰延税金資産の回収可能性を考慮しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	出前館事業	通信販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,462,440	657,140	3,119,580	—	3,119,580
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	119,974	119,974	△119,974	—
計	2,462,440	777,114	3,239,555	△119,974	3,119,580
セグメント利益又は損失(△)	△32,988	105,796	72,807	△112,969	△40,161
その他の項目					
減価償却費	104,836	8,133	112,969	—	112,969

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△112,969千円は、報告セグメントの減価償却費であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	出前館事業	通信販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,215,674	612,885	3,828,559	—	3,828,559
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19	142,751	142,770	△142,770	—
計	3,215,693	755,636	3,971,330	△142,770	3,828,559
セグメント利益又は損失(△)	△936,425	98,489	△837,936	△151,382	△989,318
その他の項目					
減価償却費	143,320	8,062	151,382	—	151,382

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△151,382千円は、報告セグメントの減価償却費であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。